

天童市議会だより

2018
8.1
No.161
TENDO



6月定例会

- 2 一般質問 9人
- 8 予算特別委員会 平成30年度補正予算
- 9 提出された議案とその結果
- 12 特集1 議会報告・意見交換会
- 14 特集2 常任委員会 行政視察の報告
- 16 市民の声・9月定例会の日程（予定）

▲子供会育成会連合会主催の高嶺サタデー子どもプランが開催されました。西沼田サポーターズネットワークの講師を迎え、35人の参加者は、試行錯誤しながら数珠玉を使ってブレスレットを作成。完成後は、みんなでかわいいブレスレットを見せ合っていました。

インターネットで
議会中継

天童市議会 で 検索

<http://www.city.tendo.yamagata.jp>



市政に対する一般質問

市政に対する一般質問は、6月14日・15日の2日間の日程で、9人の議員が行いました。

工業団地整備事業や天童市地域福祉計画の推進、子ども図書館の設置などについて市長や教育長等の見解を求めました。

※ 議員の原稿をそのまま掲載しています。



質問者と質問事項 (☆印は会派名)

★政和会

結城義巳 議員

- * 工業団地整備事業について

- * 株式会社スポーツクラブ天童の経営について

★日本共産党天童市議団

石垣昭一 議員

- * 核なき世界実現のために

伊藤和子 議員

- * 第二次天童市地域福祉計画を推進するために

- * 居場所づくりの考え方の見直しについて

★清新会

武田正二 議員

- * 第二次天童市地域福祉計画について

- * 歩道ユニバーサルデザイン化事業について

鈴木照一 議員

- * 学力向上支援について

- * 民泊新法(住宅宿泊事業法)について

★つどろい創生会

熊澤光史 議員

- * 子ども図書館の設置について

- * 突然死に対する意識改革について

菅原隆義 議員

- * 消防団について

- * 移住推進に向けた取り組みについて

三宅和広 議員

- * 踏切の安全確保について

渡辺博司 議員

- * 喫煙者と非喫煙者との共存ができる分煙社会を

- * 羽陽学園短期大学周辺の整備を

教えて

ケロっす



Q 一般質問って何ですか。

A 議員個人の立場から、市長等に対し、市政全般について質問することを行います。

6 月 定 例 会

審 査 日 程

平成30年度第2回市議会定例会(6月定例会)は、6月11日から22日までの12日間の会期で開かれました。

初日の本会議で、平成29年度各会計予算の繰越しなど報告7件を承認し、任期満了による固定資産評価審査委員の選任に同意しました。また、平成30年度各会計補正予算議案など9件については、予算特別委員会及び所管常任委員会に付託され、右記日程での審査を経て、最終日の本会議で採決が行われました。

(採決結果は9ページに掲載してあります。)

月 日	内 容
6/11(月)	本会議 (会期の決定、提案理由の説明、予算特別委員会の設置など)
6/14(木) 6/15(金)	本会議 (市政に対する一般質問)
6/18(月)	総務教育常任委員会 (付託案件の審査) 環境福祉常任委員会 (//)
6/19(火)	経済建設常任委員会 (付託案件の審査)
6/20(水)	予算特別委員会 (付託案件の審査、討論、表決)
6/22(金)	本会議 (委員長報告、質疑、討論、表決など)



工業団地分譲価格の積算根拠は

結城 義巳 議員

以前、東長岡工業団地分譲価格の積算根拠を質問し、「用地買収費や造成工事費等の事業費をベースに単価を算出した」と答弁があったが、一般会計から特別会計へ多額の費用を投入するのはなぜか。

今年度から山口地域工業

団地整備事業が始まるが、誘致企業についてどのような特性を考えているのか。
山本市長 工業団地整備事業は用地補償費や工事費等の造成に係る費用に充て、用地分譲収入は起債の償還に充当している。一般会計からの繰入金は、職員の給

- 王将
- 金将
- 銀将
- 金
- 桂馬
- 金
- 香車
- 金
- 飛車
- 龍王
- 角行
- 馬
- 歩兵
- と
- 王将
- 金将
- 銀将
- 金
- 桂馬
- 金
- 香車
- 金
- 飛車
- 龍王
- 角行
- 馬
- 歩兵
- と
- 王将
- 金将
- 銀将
- 金
- 桂馬
- 金
- 香車
- 金
- 飛車
- 龍王
- 角行
- 馬
- 歩兵
- と



核兵器禁止条約の署名・批准に積極的な働きかけを

石垣 昭一 議員

唯一の被爆国である日本は、国際社会において核廃絶の先頭に立つ責任があると思うが、日本政府はその責任を放棄している。
非核平和都市宣言をして

うが、考えを伺いたい。
山本市長 非核平和都市宣言のまちとして、非核平和の考えを後世に伝えていくことは大変重要なこと。
核兵器禁止条約は、昨年7月に、国連で122カ国の賛成で採択され、50カ国の批准により発効するとさ

と費や事務費等のように、地方債で借入できない経費に充てているので、繰り入れた分を、全額一般会計へ繰り戻すことはできない。
山口地区の新工業団地は、今年度用地買収、来年度造成工事を行う。雇用者が多く見込まれる優良な製造業の企業を誘致したい。

ビーフリーー 赤字改善策は

㈱スポーツクラブ天童

は、市が45割出資した第三セクターの会社。指定管理者として受託している市民プラザとゆぴあに加え、スィミングとビーフリーーの4つの事業を行っている。
ビーフリーーは長年赤字続きで、昨年度は2900万円を超える赤字であり、有効な改善策も示さない。4事業連結決算で黒字とはいえ、赤字事業の安易な経営は許されないとと思うがどうか。

平和首長会議へ 本市の対応は

平和首長会議は、行動計

れている。
条約への署名・批准は、国の方針で進められる事項である。核兵器のない世界の実現は、国際的に同様の考えの方々の連携により進めなければならない恒久的な課題であると認識しており、今後もその動向を注視していきたい。

画を策定し、世論の醸成・拡大のために、さまざまな啓発活動を行っているが、本市はどのような対応をしているのか伺いたい。
山本市長 この会議では2020年を核兵器廃絶の目標年に定め、昨年8月に策定された行動計画の下、国連・各国政府に対する要請活動、市民の平和意識の啓発などの取り組みを幅広く進めている。

山本市長 ビーフリーー事業の赤字は、ビルの共益費等の負担が大きく影響していると考えます。㈱スポーツクラブ天童では、収益の増収が見込まれるヘルスケア事業に力を入れ、赤字の圧縮に取り組んでいく。
ビーフリーーは現在、天童駅前のにぎわいづくりと市民の健康増進の役割を担っていることから、緊密な連携をとりながら、今後も適切に指導していく。

今後とも、加盟自治体として平和首長会議の活動を支持し、非核三原則の堅持と恒久平和の実現を目指す活動に対し、支援を継続していきたい。



第二次天童市地域福祉計画 市民への周知をどう図るか

伊藤 和子 議員



今年3月に、第二次天童

市地域福祉計画が策定さ

れ、3つの基本目標の個別

の取り組みごとに、自助・

互助・共助・公助の役割を

明示し、協働・連携しなが

ら推進するとしている。市

民や地域に期待する役割の

部分が大いと感じるが、

行政としてどのように市民

への周知を図っていくのか。

山本市長 計画の推進に

は、市民一人ひとりに理念

を理解していただくのが重

要と考える。7月1日号の

市報で特集し、市のホーム

ページに掲載する。民生委

員や地域社会福祉協議会連



歩道のユニバーサルデザイン化 街路樹も一体化として

武田 正二 議員

近年、街路樹の根上がり

による歩道の傷みや、樹木

の繁茂により視界が悪くな

るなど、住民生活に支障を

来している。そこで、樹木

の間引き・伐採など、抜本

的に街路樹のあり方を考え

ていかなければならないと

思うがどうか。

山本市長 街路樹の成長に

伴い、根上がりによる歩道

舗装の段差、街路樹の繁茂

による交差点見通しの阻

害、落ち葉の処理などの課

題が生じている。根上がり

による歩道の段差解消につ

いては、路線ごとに計画的

に実施している。大きな

身近な地域での 居場所づくりを

絡会議で説明し、地域いきいき講座を有効に活用し、公民館や地域づくり委員会や会合に積極的に出向くなど周知に努めたい。また、10月開催予定のいきいきふれあい健康福祉まつりに広報コーナーを設ける。

市立公民館単位での居場所づくりを進めているが、

遠くへ行けないとの声もあ

りすぎた樹木の管理や落ち葉対策については、間引きや植え替えなどを計画的に行う。歩行者の安全や通行のしやすさを確保・整備する

という観点で、街路樹について、歩道改良と一体的に計画を進めていく。

支援制度の拡充を

第二次天童市地域福祉計画は、誰でも住みなれた地域で助け合いや支え合いに

る。利用者に身近な町内会単位での取り組みに見直す考えはないか。町内の実情に応じたきめ細かな支援策の充実と相談窓口の一本化を。

山本市長 昨年10月から地域介護予防活動支援事業を開始し、現在7カ所で、市立公民館を拠点とし、月1回以上開催している。実施団体には活動支援費を交付している。

町内会単位の実施につい

ては、安心して暮らしていけるよう、行政だけでなく、地域の一人ひとりが地域福祉の推進を目指すという計画である。地域で行う居場所づくり、いきいきサロンに対し、空き家を活用する場合には、借り上げる家賃の助成など支援してはどうか。

山本市長 地域での居場所づくりを平成29年10月から地域介護予防活動支援事業として開始している。ま

た、いきいきサロン21事業については、58地域で行われており、助成金を交付している。空き家の活用については、居場所づくりやいきいきサロン事業の実施において、有効な手段の一つであると考える。しかし、耐震性などの問題や、周辺住民の理解など、さまざまな課題があり、現状を検証するとともに、地域の実情に合ったやり方を、今後、調査・検討していく。



▲天童中部地区 居場所づくり「カフェ くらつ川」



天童の子どもたちに
もっと学力向上支援を

鈴木 照一 議員

市内の全ての中学校で実施している自主学習会。実施して間もないが、学習会の効果、課題と対策を伺う。
長期休業期間に限らず、土曜日など通年実施してはどうか。また、小学6年生まで対象を拡大して実施してはどうか。

相澤教育長 中学校自主学習会支援事業は、生徒の学習習慣の確立と学習のつまずき解消による基本の定着や学習意欲の高まりを目的に、主に長期休業期間に各学校の教室で、大学生等の学習サポーターを配置し、昨年度から実施している。



子ども図書館を設置し
利用しやすい環境を

熊澤 光史 議員

子ども達の活字離れや読書離れが進む中、子育て支援日本一を目指している本市だからこそ子ども図書館を取り入れるべきではないか。また、げんキッズとわらべ館で本の貸し出しを行っているのはどうか。市立図書館と連動させコンセプトの

違いを明確にすることで、利用者の拡大につながると思うが市の考えを伺いたい。
山本市長 現時点では、子ども図書館を新たに作る考えはないが、保護者の考えを取り入れることも必要である。げんキッズもわらべ館も遊びの一つとして読

学習意欲の高まりや学習習慣の確立の成果があった一方、学習サポーターの確保となかなか足が向かない生徒への働きかけが課題となっている。通年開催は地域行事との調整や生徒への過重負担、小学6年生を対象とすると登下校の安全確保等が課題となり、現段階では予定していない。

民泊新法施行
本市の対応は

本年6月15日に施行される民泊新法。市民の安全・安心な生活環境を守るために、窓口となる山形県との連携は肝要だ。新事業が適正に運用されるための本市の対応を伺う。
山本市長 民泊事業者は、知事への届出が必要となるほか、宿泊者への騒音防止の説明、苦情への対応、標識の掲示等が義務付けられる。地域住民とのトラブルを防止するため、県は、学

校や幼稚園の周辺、第一種低層住居専用地域において、一定の制限を行う条例の制定に向け現在手続き中である。事業者の監督は県の役割であり、県は業務に関する報告徴収、立入検査のほか、業務改善命令等を行うことができる。民泊新法が市民に不安を与えることのないように、県に対して適正な制度運用を求めるとともに、情報の共有を図り、適切に対応していきたい。

書をする子どももおり、本は、他の遊具と同様にその場にあることが必要なもので貸し出しは考えていない。何ができるか、施設の機能をどうするかということを含めて検討する必要がある。
相澤教育長 現在、市立図書館で、乳児期から絵本に親しむ活動を充実させるため、読み聞かせサークル等との連携を図りながら、親子の触れ合いや子ども達が本に親しめる環境の充実と

利用者の拡大に努めている。また、小さな子どもを持つ親子での図書館の利用にあたり、子どもが走り回るなど利用する際に気を遣うなどの指摘については、会議室が空いている日に開放日を設ける等、他の利用者に迷惑がからないように工夫していく。

若年層でも起こりうる
突然死の理解を

ストレスによる突然死が近年増加傾向にある。本市としても食事や睡眠について指導する必要があると思うが、市の考えを伺いたい。
山本市長 本市では、40歳以上の特定健康診査に加え、20代、30代の若年層の健康診査も実施し、検診後には健康講話や個別の健康相談を行うなど、若いうちから自分の体に関心を持ってもらう取り組みを今後とも積極的に推進していく。

偏食や睡眠不足、さらに





消防団員の婚活支援を

さき 原 隆 義 議員

地域に根を張って防災活動に従事している消防団員に婚活支援を行い、団員が結婚して家庭を持つことで、地域の防災はもちろんのこと、地域の活性化にも大きく貢献していくと考える。市としてどのように考えているのか。また現在の

消防団員の未婚率は、

山本市長 大変すばらしいことだと思う。本市において婚活イベント助成金などを利用しての消防団員を対象とした婚活の実施の必要性について協議していく。

新関消防長 団員数1056人の内、352人、約

6人の内、352人、約



33%の未婚率となっている。

地域おこし協力隊の積極的活用を

山形県内でも複数の自治体で地域おこし協力隊を委嘱して活動してもらっている。

移住としても一役買って、地域の活性化にも大きく貢献している。本市では地域おこし協力隊についてどのように考えているのか。

また移住について、本市の気候・風土・文化などをより知ってもらうために、お試的な移住体験が必要と考えるがどうか。

山本市長 地域おこし協力隊の設置に向けた準備を進めていく。課題解決に向け

移住希望者が生活体験を行えることは有効な施策と捉える。そこで、短期的な体験ツアーの開催により本市の魅力を知ってもらう取り組みを進めていく。



JR奥羽本線第一谷踏切の拡幅を

三宅和広 議員

まちづくり懇談会で、JR奥羽本線第一谷踏切の立体交差化などについて数回にわたり要望が出されている。地域住民の方がこの踏切が非常に危険であると認識していることの表れであると感じる。

至っていないが、要望の事業化が困難な理由として多額の費用と時間を要することや、住宅の移転等の問題が挙げられている。

しかし、踏切部分だけの拡幅であれば、そうした問題は発生しないため実現の可能性は高いのではないかと

歩道がない踏切を延べ260人の四中生が毎日渡っている。しかも車道部分も非常に狭い。交通事故の防止と交通の円滑化に寄与することを目的として踏切道改良促進法という法律がある。拡幅の必要性を強く訴え、この法律に基づく改良の指定を受けて、踏切部分だけを拡幅する事業の推進を県やJRに求めていく考えはないか伺いたい。



▲幅4.5mしかない第一谷踏切

山本市長 三宅議員が提案している踏切部分のみの拡幅が可能かどうかを、現在、JRと県に確認中である。この踏切は山形新幹線が運行していることや直近に交差する道路があると

議会のうごき

(4月1日~7月18日)

- 4月
- 6日 広報委員会
- 9日 山形県市議会議長会定期総会(議長、副議長、局長/山形市)
- 12日 各派代表者会
議会運営委員会
- 19日~20日 東北市議会議長会定期総会(議長、副議長、局長/山形市)
- 23日 市長要請環境福祉常任委員会(保育所等利用待機児童数について)
- 27日 議会運営委員会
第1回市議会臨時会
ICT議会検討委員会
- 5月
- 7日 市長要請各派代表者会
全員協議会
- 9日 市長要請経済建設常任委員会(八幡山配水池管理用道路路面崩落の復旧について)
- 10日 大阪市会視察来童
- 11日 市長要請環境福祉常任委員会(上山口採石場跡地に係る経過と今後の予定について)
- 14日~16日 総務教育常任委員会行政視察(岡山県総社市、香川県丸亀市、愛媛県松山市)
経済建設常任委員会行政視察(福岡県北九州市・久留米市、熊本県熊本市)
- 15日 茨城県筑西市議会視察来童
- 16日~18日 環境福祉常任委員会行政視察(島根県松江市・安来市、鳥取県米子市)
- 17日 京都府亀岡市議会視察来童
- 22日 大分県杵築市議会視察来童
市長要請総務教育常任委員会(消防職員の懲戒処分に関する新聞報道について)
議会報告・意見交換会(天童北部・蔵増・山口・干布)
- 23日 議会運営委員会
議会報告・意見交換会(天童南部・天童中部・津山・長岡)
- 24日 議会報告・意見交換会(成生・寺津・高揃・荒谷)
- 25日 市長要請各派代表者会
- 28日 ICT議会検討委員会
- 29日 全国温泉所在都市議会議長協議会総会(議長、局長/東京)
- 30日 全国市議会議長会定期総会(議長、局長/東京)
- 31日 市長要請全員協議会
- 6月
- 4日 議会運営委員会
市長要請総務教育常任委員会(「山寺が支えた紅花文化」日本遺産認定等について)
- 4日~5日 さくらんぼトップセールス(議長/東京)
- 5日 市長要請環境福祉常任委員会
- 11日~22日 第2回市議会定例会
- 11日 広報委員会
- 20日 各派代表者会
- 22日 広報委員会
- 26日 ICT議会検討委員会
- 27日 千葉県成田市議会視察来童
- 29日 県への重要事業要望(議長、局長/県庁)
- 7月
- 3日 寒河江市議会視察来童
- 4日 石川県白山市議会視察来童
- 4日~6日 清新会先進地視察(和歌山県和歌山市、大阪府和泉市、兵庫県川西市)
- 5日 兵庫県三田市議会視察来童
- 9日 大分県豊後高田市議会視察来童
- 9日~11日 政和会先進地視察(北海道東川町・幌加内町・滝川市)
- 11日 広報委員会
- 12日 埼玉県越谷市議会視察来童
東根市外二市一町共立衛生処理組合議会運営委員会
- 18日 広報委員会

- 王将
- 金将
- 銀将
- 金
- 桂馬
- 金
- 香車
- 金
- 飛車
- 龍王
- 角行
- 馬
- 歩兵
- と
- 王将
- 金将
- 銀将
- 金
- 桂馬
- 金
- 香車
- 金
- 飛車
- 龍王
- 角行
- 馬
- 歩兵
- と
- 王将
- 金将
- 銀将
- 金
- 桂馬
- 金
- 香車
- 金
- 飛車
- 龍王
- 角行
- 馬
- 歩兵
- と

受動喫煙防止対策の強化として、たばこを吸う方と吸わない方の協調ある共存社会の実現のために、市役所と市スポーツセンターの2カ所に安心して喫煙できる敷地内での喫煙専用室の設置、整備が必要と考え

また、国会での受動喫煙防止対策検討委員会に先駆け、平成26年度に受動喫煙防止対策検討委員会

を設置し、積極的に受動喫煙防止対策を推進してきた。その結果、平成28年10月に学校や保育所などの敷地内禁煙及び市有施設における建物内禁煙100軒を達成した。2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、受動喫煙防止対策を一層推進していく方針であり、市役所や市スポーツセンターに喫煙専用室を設置することは困難

地域住民の生活道路、大羽陽学園短期大学周辺の整備を学生の通学路として利用し

を設置し、積極的に受動喫煙防止対策を推進してきた。その結果、平成28年10月に学校や保育所などの敷地内禁煙及び市有施設における建物内禁煙100軒を達成した。2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、受動喫煙防止対策を一層推進していく方針であり、市役所や市スポーツセンターに喫煙専用室を設置することは困難



喫煙者と非喫煙者との共存ができる分煙社会を
渡辺博司 議員

を設置し、積極的に受動喫煙防止対策を推進してきた。その結果、平成28年10月に学校や保育所などの敷地内禁煙及び市有施設における建物内禁煙100軒を達成した。2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、受動喫煙防止対策を一層推進していく方針であり、市役所や市スポーツセンターに喫煙専用室を設置することは困難

を設置し、積極的に受動喫煙防止対策を推進してきた。その結果、平成28年10月に学校や保育所などの敷地内禁煙及び市有施設における建物内禁煙100軒を達成した。2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、受動喫煙防止対策を一層推進していく方針であり、市役所や市スポーツセンターに喫煙専用室を設置することは困難

を設置し、積極的に受動喫煙防止対策を推進してきた。その結果、平成28年10月に学校や保育所などの敷地内禁煙及び市有施設における建物内禁煙100軒を達成した。2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、受動喫煙防止対策を一層推進していく方針であり、市役所や市スポーツセンターに喫煙専用室を設置することは困難

一般会計 2億1942万3000円を 増額補正

一般会計ほか特別会計・企業会計補正予算は、予算特別委員会に付託され審査された後、本会議において、原案のとおり可決されました。

審査の主なものは次のとおりです。

プロスポーツの 応援グッズを作成

委員 ホームタウンTEN
DO推進協議会負担金、50
万円増額の内容は。

文化スポーツ課長 スポーツ振興を目的とした市民団体からの寄附金を活用し、天童市を本拠地とする3つのプロスポーツチームの応援や観戦推進を図るため、応援グッズ等を作成するため、市民と一体となってホームタウンとしての啓発活動の強化に取り組むもの。

グループホームの 改修に国の補助金交付

委員 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金972万円の内容は。

保険給付課長 国の平成29年度補正予算で、今年1月小規模多機能施設等に老朽化修繕のための補助金の募集をした。1法人からグループホーム2施設の床・洗面所・食堂等の改修の応募があった。対象となる工

事に、最大737万円の交付が受けられるもの。

高性能機械導入で 生産コスト削減

委員 産地パワーアップ事業補助金493万1000円の内容は。

農林課長 水稲などの産地の高収益化に向けた取り組みを支援する事業。酒米を生産している農業法人が購入する乗用田植機1台、水稻用コンバイン1台の購入費用の2分の1を補助するもの。

六次産業化を推進

委員 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業補助金3887万9000円の内容は。

農林課長 牛肉の付加価値を高めるため食肉加工施設の整備に係る費用の2分の1を補助するもの。木造1棟246平方メートルで加工室、冷凍庫、冷蔵庫等でメニューやコロッケなどの加工品開発、製造を行う。

八幡山配水場への 取付道の復旧改修工事

委員 3月に崩落した法面の改修工事の内容と工期は。

上下水道課長 現地の地質調査を行った結果、法枠を造って、アンカー等を打ち



▲法面が崩落した八幡山

込んで法面を抑えるという工法を進めていく。用地の買収、用地の借上げ、調査費等も含まれており、工期については、今年度中の復旧を目指している。

公園施設整備事業

委員 公園の管理に要する経費の増額について、工事等の具体的な場所と内容は。
都市計画課長 バリアフリー化等のトイレ改修工事に、2760万円を増額し、春日公園と藤ヶ丘公園の2カ所を追加し、整備を行う。遊具更新工事は、400万円を増額し、3遊具を追加するもの。

補正予算のあらし

主な内容 (単位：万円)

介護福祉施設の支援に要する経費	972
畜産振興一般に要する経費	3,888
地方道路の新設改良に要する経費	3,611
公園の管理に要する経費	3,340
プロスポーツの支援に要する経費	50
八幡山配水場法面復旧工事	1億4,181

提出された議案とその結果

平成30年度第1回臨時会が開催され、原案のとおり可決されました。また、平成30年度第2回定例会に提出された議案とその結果は次のとおりです。

第1回臨時会(4月27日)〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
報第1号	平成29年度天童市一般会計補正予算(第9号)の専決処分の承認を求めることについて	承認 (全会一致)
報第2号	市有施設管理上の瑕疵による事故に伴う損害賠償の額の決定についての専決処分の報告について	報告
議第1号	天童市市税条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)

議案番号	件名	結果
報第8号	株式会社スポーツクラブ天童の経営状況並びに事業計画の報告について	報告
報第9号	平成29年度天童市情報公開条例の運用状況の報告について	報告
議第2号	平成30年度天童市一般会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第3号	平成30年度天童市工業団地整備事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第4号	平成30年度天童市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第5号	天童市市税条例等の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第6号	天童市特定非営利活動法人に対する市税の課税免除に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第7号	天童市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第8号	荒谷西工業団地の分譲地の処分について	原案可決 (全会一致)
議第9号	化学消防ポンプ自動車の取得について	原案可決 (全会一致)
議第10号	消防ポンプ自動車(CD-I型)の取得について	原案可決 (全会一致)
議第11号	天童市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意 (全会一致)

第2回定例会(6月11日～6月22日)〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
報第3号	平成29年度天童市一般会計予算繰越明許費の報告について	報告
報第4号	平成29年度天童市水道事業会計予算繰越しの報告について	報告
報第5号	平成29年度天童市公共下水道事業会計予算繰越しの報告について	報告
報第6号	天童市土地開発公社の経営状況並びに事業計画の報告について	報告
報第7号	公益財団法人天童市文化・スポーツ振興事業団の経営状況並びに事業計画の報告について	報告

議案等に対する議員の賛否一覧表

(賛否が分かれたもの。これ以外は全会一致)

議案	議員																					
	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
氏名	熊澤光史	笹原隆義	三宅和広	遠藤喜昭	佐藤俊弥	渡辺博司	武田正二	水戸芳美	遠藤敬知	村山俊雄	狩野佳和	松田光也	山口桂子	結城義巳	後藤和信	山崎昭一	石垣照一	鈴木護國	伊藤保	水戸和子	伊藤和子	赤塚幸一郎
会派	光史	隆義	和広	喜昭	俊弥	博司	正二	芳美	敬知	俊雄	佳和	光也	桂子	義巳	和信	昭一	照一	護國	保	和子	和子	幸一郎
議案	て	て	て	て	政	て	清	清	清	清	無	政	清	政	政	清	共	清	清	清	共	無
請陳第1号 地方財政の充実・強化を求める請願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	×	○	×	×	×	○	議

※ ○=賛成、×=反対、議=議長(議長は採決に加わらない。)

※ 会派: 清=清新会、て=てんどう創生の会、政=政和会、共=日本共産党天童市議団、無=無会派

討 論

6月22日の本会議において、請願1件について討論が行われました。

▼請陳第1号 地方財政の充実・強化を求める請願

〈賛成〉結城 義巳議員

国の三位一体改革によって、地方交付税が6兆円削減され、地方自治体の財政は大変厳しくなった。本市の財政も臨時財政対策債という返済財源見通しの立たない借金による運営であり、今年度末の残高は103億円に達し、一般会計予算総額の約半分に相当する。市税と地方交付税は、自治体財政の根幹であり、国は交付すべき財源総額を確保する義務があるのに、トップランナー方式を始め、次々と削減政策を進めており、「地方財政の充実・強化を求める請願」は願意妥当である。

請願・陳情の結果

今定例会で審査された請願・陳情は2件で、所管常任委員会でも審査した後、本会議で採決が行われました。結果は次のようになりました。

件名	提出者	付託委員会	結果
地方財政の充実・強化を認める請願	連合山形 山形地域協議会 議長 安孫子健治	総務教育	不採択 (賛成少数)
種子法廃止に伴う万全の対策を求める請願	天童市農民組合 組合長 太田正良	経済建設	継続審査

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

現固定資産評価審査委員会委員の楯悟朗氏が、平成30年6月30日をもって任期満了になることに伴い、その後任として武田淳氏(荒谷)を選任することに同意しました。

教えてケロっす

Q 請願の提出の仕方は？



A 市議会へ請願書を提出する制度は、市民の皆さんの意見や要望を市政に反映させる方法として、法律上認められた権利の一つです。請願を提出する場合には、請願書に必ず1人以上の紹介議員の署名または記名押印が必要となります。

請願書は、いつでも受け付けていますが、議会定例会招集日(開会日)前8日正午までに受理した請願は、その定例会で審査します。所管の常任委員会でも審査された後、本会議において採択・不採択が決定されます。

紹介議員について、自己の所属する委員会の所管事項に関する請願については、紹介議員になれません。

会議録が閲覧できます

市議会の会議録は、図書館と市立公民館に備えています。また、天童市のホームページでは平成13年以降の会議録が閲覧できます。一般質問に対する市長や教育長等の答弁のほか、予算・決算特別委員会における質疑と答弁が全て記載されています。ぜひご覧ください。

ご利用ください メール配信サービス

天童市では、議会の開催情報や、災害、観光・イベント、健康・子育てなどの情報を、電子メールでお知らせするメール配信サービスを行っています。ぜひご登録ください。

※登録は無料です。ただし、メールの受信などにかかる通送料・パケット通信費は登録された方の負担となります。

かんたん登録

すべてのメニューを受信する登録方法です。
tndml@city.tendo.yamagata.jp
または、右の二次元コードに空メールを送信してください。



永年勤続表彰

5月30日に東京・東京国際フォーラムで開催された全国市議会議長会定期総会において、永年勤続として次の方々が表彰されました。

◇議員30年以上

伊藤 和子 議員 (S62.10～)

◇議員20年以上

伊藤 護國 議員 (H7.10～)

◇議員10年以上

松田 光也 議員 (H19.10～)

狩野 佳和 議員 (H19.10～)

◇議長・副議長4年以上

鈴木 照一 議員

議案を審査しました

6月定例会では議案10件及び請願2件（うち継続審査1件）に対する審査が各常任委員会へ付託され、18日に総務教育常任委員会・環境福祉常任委員会が、19日に経済建設常任委員会が開催され、審査しました。また、22日の本会議で、各委員長から委員会での審査状況について報告がありました。

報告の主な内容は次のとおりです。

総務教育

市民税均等割・所得割の限度額等を改正

税務課長 地方税法の一部改正に伴い、市民税では非課税となる所得要件及び市民税均等割を非課税とする限度額の改正を行うもの。

固定資産税では、償却資産のうち、わがまち特例の特定再生エネルギー発電設備に係る特例措置を受けられる期間の延長。地域の中小企業の設備投資促進に向けて、設備投資に対する時間的特別措置を創設するもの。

市たばこ税では、税率の

引き上げ及び加熱式たばこの課税区分を創設するもの。

軽自動車税では、環境性能割を減免する自動車に相当する軽自動車の環境性能割の減免及び日本赤十字社が所有する軽自動車の非課税範囲を広げようとするもの。

委員 市民税で非課税措置となる要件の改正があるが、従来の対象と今回の改正で想定される対象をどういった形で捉えているか。

税務課長 給与所得があった場合の所得控除額が10万円低くなった代わりに、基礎控除額を10万円引き上げること、起業をされている方は所得控除がないため

収入から必要経費を差し引くことになるが、基礎控除からも10万円差し引かれることになるので、そういった方が今回の改正で恩恵を受ける状況になる。

環境福祉

放課後児童支援員の資格要件を拡大

子育て支援課長 国の基準

の一部改正に伴い、放課後児童支援員となるために必要な資格要件を拡大するとともに、一部分かりにくい資格要件を明確にするもの。

委員 教育職員については、根拠となる法律が学校



教育法から教育職員免許法に変更になるが、放課後児童支援員の資格要件となる免許の種類が変わるのか。

子育て支援課長 改正の前で対象となる免許の種類に変更はないが、改正後は、養護教諭及び栄養教諭の免許状を有する方、特別支援学校の教員の免許状のみを有する方、特別免許状及び臨時免許状を有する方も対象になることを明確にするもの。

また、新たに、中学校卒業

業者でも5年以上の実務経験がある方は、支援員になるための県の研修を受けることができるようになる。

経済建設

荒谷西工業団地の分譲完了

産業立地室長 荒谷西工業

団地について、分譲を希望する日新製薬株式会社との合意が整ったため、分譲地を処分しようとするもので、今回をもって全ての区画について分譲が完了するものである。

委員 今回の分譲地について、駐車場としての利用を予定しているとのことであるが、雇用の拡大につながるような工場の増設等の予定はあるのか。

産業立地室長 現時点では工場の増設の予定はないが、雇用者が年々増加しているため、駐車場として利用することである。

議会報告・意見交換会を 開催しました

議会報告・意見交換会を、5月22日から24日まで市内12力所の市立公民館を会場に開催しました。142人の方に参加をいただき、感謝を申し上げます。

議会の活動状況等の報告と、空き家対策についての話題のほか、地域の身近な課題など活発な意見が交わされました。

議会へのご意見、ご要望等は、議会運営委員会で議会として対応を協議するとともに、市政に対するものは、市民の皆様の貴重な声と受け止め、議会における政策立案や政策提言につなげていきます。さらに、市長等に文書で提出します。

なお、各会場の報告書（簡易な会議録）は、市立公民館及び天童市ホームページでご覧いただけます。

1班 山口・天童南部・高掬

伊藤和子、結城義巳、遠藤敬知、水戸芳美、熊澤光史

「空き家対策」についてをテーマにしたが、会場（参加者）によって温度差があった。地域によって、行政に空き家情報や対応策を働きかけたり、空き家周りの畑や庭の草木の伐採、害虫駆除を住民で行うなど、空き家対策に苦慮している実態もあつた。あわせて、空き家が増えることによる子どもへの影響を心配する声も聞かれ、総合的な空き家対策の必要性を感じた。

（班長 伊藤和子）

2班 蔵増・天童中部・荒谷

水戸 保、石垣昭一、山崎 諭、狩野佳和、武田正二、佐藤俊弥

今回は「空き家対策」をテーマに開催したが、参加者の中に他市の良い施策を調べ、資料まで準備し意見交換会に臨んだ地域があつた。

議員の視察目的に空き家対策についてとあり、その成果を示してほしかったという声があつた。議会としてもテーマを掲げた以上、全議員で協議をし、共通の情報、認識を持つて臨むべきと感じた。

（班長 水戸 保）



3班 天童北部・津山・寺津

伊藤護國、松田光也、村山俊雄、遠藤喜昭、笹原隆義

3会場共通して参加者減少を嘆かれた。話題の事前提供等、工夫して関心を集めるようにしなければならぬ。空き家対策は周辺集落の危機感が強く、強制力のある行政執行に期待したい姿勢も感じられた。アンケート収集のみでなく、その結果のフィードバックと対応策を求められた。行政・議会ともに市民参加の方法を検討していかねばならないと感じた。

（班長 村山俊雄）

4班 干布・長岡・成生

鈴木照一、後藤和信、山口桂子、渡辺博司、三宅和広

今回は「空き家対策」をテーマに意見交換を行った。計画そのものに対する質問や意見は少なかつたものの、参加者の身近な事例を通して具体的な意見交換ができたのではないだろうか。他には、昨年度から取り組んだ間口除雪等に、貴重な意見をいただいた。

全会場に共通して、女性と若者の参加が少なく、実施日程は一考を要すると感じた。

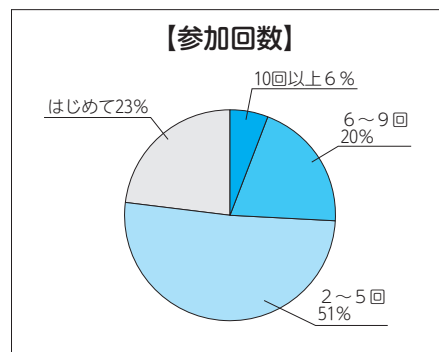
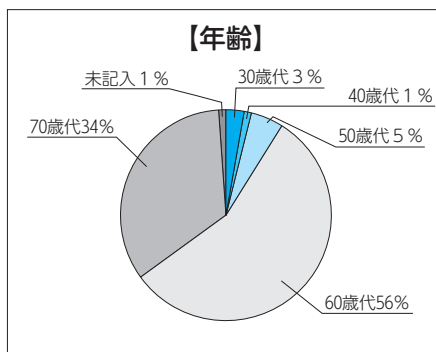
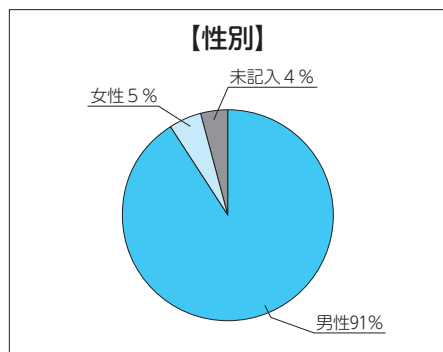
（班長 鈴木照一）

参加者へのアンケート 集計結果

○会場ごとの参加者数

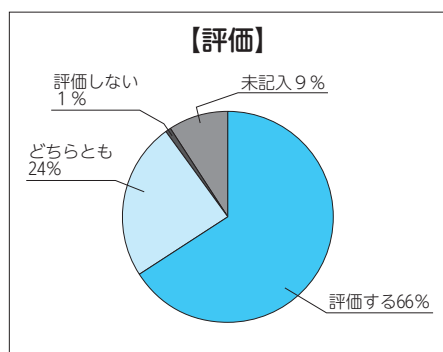
天童南部	天童中部	天童北部	成 生	蔵 増	寺 津	津 山	山 口	高 揃	長 岡	干 布	荒 谷
2	9	17	5	15	9	8	16	17	14	20	10

参加者合計	アンケート回答者数	アンケート回答率
142	105	73.9%



各会場で平均10人前後の参加者数であったが、市街地では参加者数10人を切る会場もあり、市街地よりも周辺部の方が市議会について関心が高いと思われる。その中で、性別は男性、年齢は60~70代の参加者が大部分を占めており、ちょうど町内会役員などで地域活動をしている方が、地域のことに関心があり参加しているように思われる。今後は、女性や50歳以下の参加者にも関心があるテーマの設定や開催曜日・開始時間などの工夫が必要である。

○議会報告・意見交換会に対する評価について



6割以上の方が、開催について「評価する」と肯定的に受け止めている。しかし、それ以外の回答も合わせて3割以上あり、わかりやすさや内容の充実が必要である。これからも市民に開かれた市議会にしていくために、継続的な開催をする必要がある。



○議会・議員に対する意見・要望等（自由記載欄の抜粋）

議会報告・意見交換会の運営等

- * テーマを決めての交換会は良かった。他の意見はまちづくり懇談会の内容(行政上の課題)と変わらないと感じた。
- * 一人が長々と話すのはどうか。参加者全員とはいかなくとも、広く意見を聞ける運営をしてもらいたい。
- * 一つの議題に集中して1時間くらい使っていた(地区で一番の問題なので良かった)。議員の方全員の意見が聞きたかった。参加人数が去年より少なく、女性の参加者を増やす方法、市立公民館で人数を集める方法を考えてほしい。
- * 午後7時開催は時間的にきつい。一考を。
- * あまり参加したことがなかったが、思った以上にざっくばらんな雰囲気の中、市政について理解が進んだ。良い取り組みだと思う。

議員・議会への要望等

- * 今回のような市民と対話することは非常に良いことだと考えます。しかし対話の後の対応として、その後、市民ニーズをどのような取り組みに活かされているのか、市民がわかる仕組みも大切な事と思います。行政視察の目的を明確にいただき、その目的の達成状況と結果をホームページ等にて公開しているのでしょうか。もし公開していない場合は、早急に取り組んでいただき、具体的な内容を公開していただければと思います。

市政への意見・要望等

- * 空き家問題についても市民にいかに周知するかが重要なので、どの方策についても検討願いたい。

に学ぶ

行政視察の報告

本市議会では、常任委員会ごとに、先進的で魅力ある行政施策を実施している自治体への行政視察を行っています。

行政視察の成果は、市議会の中で、本市が抱える行政課題や市への提言等に反映させ、今後のまちづくりに活かしていきます。



▲総務教育常任委員会

総務教育常任委員会

5月14日～16日

岡山県総社市

小・中学校での英語特区設置

古来、桃太郎のモデル伝説が残る総社市は、人口約6万8000人。

平成26年4月から、総社市内山田・昭和・維新地区に「英語特区」を設けた。

英語特区とは、対象の幼稚園、小学校、中学校が連携し、一貫性のある特別な英語教育を提供することにより、豊かなコミュニケーション

口約51万1000人の四国最大の都市である。

シオン能力と国際的視野を身につけた人材の育成がねらいである。市内及び全国からの就園・就学を可能にしたこの英語特区への取り組みは、少子化による学校統廃合という課題解決のヒントとして参考になるものがある。

愛媛県松山市

防災士の人数が全国一

道後温泉や小説『坊ちゃん』で有名な松山市は、人

人口約11万人。平成20年度から、市が実施している施策・事業について行政外部の視点から評価する「丸亀市行政評価委員会」を設置している。市

費負担での「防災士」の養成を行っている。その防災士の数が3820人となっており、山形県全体の防災士の数1330人を大幅に上回っている。市として熱の入れ方が違っていることに驚いた。検討したい課題である。

香川県丸亀市

外部行政評価

丸亀城がある丸亀市は、

である。

(委員長 武田正二)

環境福祉常任委員会

5月16日～18日

島根県松江市

なごやか寄り合い事業

宍道湖・中海を抱く松江市は水の都として知られ、

山陰地方最大の中核都市で人口約20万2000人。高齢者の寝たきりや閉じこもりを防ぐ介護予防策として「地域の茶の間」づく

りを推進。地域社会福祉協議会が実施主体で町内会単位の実情に合わせた方法で、高齢者の集いの場として、茶話会やレクリエーションを実施している。参加者の心身機能が維持・改善される割合が高く、高齢者の健康維持のため町内会単位でのきめ細かな予防策が必要

島根県安来市

高齢者買い物支援制度

安来節で知られる安来市は、人口約3万9000人。足立美術館の日本庭園が、世界的に有名である。安来市の高齢化率は35・6割と高く、なかでも49・

先進地

常任委員会



▲経済建設常任委員会
(北九州スタジアムを現地視察)



▲環境福祉常任委員会

5都府の最高齢地区で買い物支援を開始。市とスーパードラッグ、ボランティアの三者が契約し、安否確認も行う制度。介護補助事業として本市も検討すべき制度である。

5374.jpアプリ

オープンデータを活用し

無料アプリの利用でリサイクル率の向上を図っているが、アクセスが少なく必要性には疑問がある。

鳥取県米子市

ヨネギーズ赤ちゃんファミリー応援大学

山陰の商都と呼ばれる米子市は、人口約14万8000

0人。トライアスロン発祥の地でもある。

結婚・妊娠・出産・育児に不安を抱く若い世代を対象に、専門家による全10回の講演会を開催。講演会の概要をまとめて応援ブックを作成し、将来のライフプランへの知識と情報提供を行っている。結婚と出産へ

の押し付けでなく、学ばず機会を提供することで若者が関心を持ち、自己決定の後押しになるこの支援は今後必要な取り組みである。

(委員長 遠藤敬知)



経済建設常任委員会

5月14日～16日

福岡県北九州市

スタジアムを活かしたまちづくり

政令指定都市である北九州市は、人口約96万人。サッカースタジアムが、平成29年に完成し、建設費は約100億円、内toto助成金約30億円。ラグビーやアマチュアサッカー、ゴルフなど市民が利用できる、結婚式やコンサートなども開催できる。ま

福岡県久留米市

農業者の輸出支援

久留米市は、人口約30万

人。筑後平野の中央に位置し、米、麦、大豆、野菜、果物など古くから農業が盛んな地域である。農産物の販路拡大を図るため、九州大学と連携し、輸出に意欲的な農業者を対象に輸出の基礎研修を毎年実施し、香港・マレーシア・シンガポールに出店している。また、PR資材作成やマーケティング調査、商談会経費等にも補助を行っている。課題として、鮮度保持やコスト削減等あるようだが、果樹王国天童として参考になる。

熊本県熊本市

道路や橋梁被害復旧状況

熊本市は、人口約74万人。平成28年4月に震度7の地震が立て続けに2回発生して、甚大な被害が発生した。道路の被害7416カ所、橋梁657カ所、道路や橋梁の復旧は平成30年度で完了予定。災害時応急活動に関する課題等を基に、今後は応急依頼先の事前整理、異常時点検、災害復旧作業に係る業者の選定や契約手法の明確化などがある。本市でも熊本市の課題などを参考にしていきたい。

(委員長 水戸芳美)



市民の声

県内外の人から、よく言われることがあります。天童市は「まちがきれいですね」「活気があって、子供たちが元気ですね」と。

私は『笑顔にぎわいしあわせ実感 健康都市』をスローガンとして取り組んでいる市の基本的な政策のことを説明します。

7月1日の山形新聞に「住みよさ天童市 県内トップ」という見出しで、全国814都

市を対象に各種統計、データを基に「住みよさランキング」が発表され、総合評価では34位、東北・北海道ブロックでは2位という評価が載っております。

6月14日に議会を傍聴する機会がありました。市政に対する一般質問で、工業団地の整備、世界の平和、

論議が大きな成果に

鹿野秀順(75歳・山元)

考えております。

議会だよりが発行され、市と議会の動きはわかりませんが、私たちはもっと議会を傍聴して、提起された問題を、要望の実現性などを見守るとともに、行政と議会が市民のために取り組んでいる姿勢を、感謝しながら見守りたいと思っております。

福祉の向上、居場所づくり、中学生の学力向上など、どれもこれからの天童市にとって大事なテーマを取り上げ、各議員は真剣に活発に議論をしていました。天童市では、議会報告・意見交換会を定期的に開催し、市民と議員が直接論議する機会があります。したがって、各地域の状況や問題点の把握が素早くできます。このように開かれた市政が、市民と行政とを強く結んでおり、その結果として高い評価のまちづくりにつながっていると考えられます。

9月定例会の日程(予定)

インターネットで生中継します。

日	月	火	水	木	金	土
8/26	27	28	29	30	31 本会議(初日)	9/1
2	3	4	5 本会議(一般質問)	6 本会議(一般質問)	7 常任委員会	8
9	10 常任委員会	11 決算特別委員会	12 決算特別委員会	13 決算特別委員会	14 決算特別委員会	15
16	17 (敬老の日)	18 予算特別委員会	19	20	21 本会議(最終日)	22
23 (休日の日)	24 (振替休日)	25	26	27	28	29
30						

※請願の締め切りは、8月23日(木)正午の予定です。
※日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

天童市議会 ギャラリー



6月13日
天童南部小学校3年生の
議場見学



編集後記

●暑い夏の到来です。暑さ対策をしつかり施し、猛暑を乗り切っていたら良かったと思います。

●近年は、全国各地で想定外の災害が頻発しており、今年も大阪北部地震、西日本豪雨災害が発生し、甚大な被害で多くの尊い命が失われました。心からご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆様にお見舞いを申し上げます。

●切迫感・危機感を共有し、早目の避難対応が重要とのこと：災害は地域を問わず、どこでも起こり得ることを肝に銘じなければなりません。

●今後も読者目線の紙面づくりに努力してまいります。お気軽にご意見・ご感想をお寄せください。(遠藤敬知)

《広報委員会》

委員長 伊藤 和子
副委員長 武田 正二
委員 鈴木 照一
遠藤 敬知
渡辺 博司
佐藤 俊弥
遠藤 喜昭